

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	050201 地域間交流事業		新規/継続
政策名	02 にぎわいと活力あふれるまち		継続
施策名	05 地域力向上への支援		
基本事業名	02 地域間交流の推進		
所管課係名	生活文化課 市民協働係	所管課長名	島崎 律照

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容・活動手段	高崎市榛名地域と協定に基づく地域間交流事業を実施。 ジャンボ梨コンテストでの市長賞授与や、市民みんなのまつりでの出店など、交流を実施
目的・意図	榛名地域を第2のふるさととして交流してもらう

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	交流事業の回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	6	6	6

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	施策成果アンケート調査結果「榛名に行ったことがある・関心がある」の合計	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	65
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	65	65	65
実績値	64	65	未把握

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		143	160	187
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		143	160	187
人件費(理論値)②(千円)		1,300	1,329	1,402
トータルコスト①+②(千円)		1,443	1,489	1,589
単位当たりコスト(円)		240,500	248,167	264,833
目標達成率(%)		98	100	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
地域間交流の業務フローは十分精査されており、改善の余地はない。				平成28年度からの3年間で榛名地域の認知度は5%増加している(平成31年度分はアンケート実施見送りのため未把握)。小中学校の移動教室で榛名地域に行ったことがある子どもを持つ世帯の認知度が増えていることが要因の一つと考えられる。また、市民まつりの榛名地域の特産品販売ブースは毎年長蛇の列で、その状況を見た来場者が榛名地域について認識を深めるという状況も発生している。今後も効果的な周知活動を他部署と協力して行っていく。	
効率性	3	達成度	3	令和2年度については新型コロナウイルスの影響により各種イベントの中止、往來の自粛が求められている状況にあるため、積極的な周知は当面行えない状況にある。目標設定は現状維持とする。	
説明					
交流事業の事務経費については毎年精査しており、これ以上の削減は見込めない。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	050202 地域間交流宿泊施設利用助成事業			新規/継続
				継続
政策名	02 にぎわいと活力あふれるまち			
施策名	05 地域力向上への支援			
基本事業名	02 地域間交流の推進			
所管課係名	生活文化課 市民協働係	所管課長名	島崎 律照	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期 (市)地域間交流宿泊施設利用助成金交付要綱			
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	<input type="checkbox"/> 該当
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容 ・ 活動手段	高崎市榛名地域の宿泊施設と協定を結び、市民の宿泊費の一部を助成する
目的 ・ 意図	榛名地域を第2のふるさととして交流してもらう

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	助成券発行枚数	単位	枚
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	109	138	92

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	榛名地域の宿泊施設利用助成制度の認知度	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	55
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未設定	55	55
実績値	51	47	未把握

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		109	138	73
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		109	138	73
人件費(理論値)② (千円)		867	886	934
トータルコスト①+② (千円)		976	1,024	1,007
単位当たりコスト (円)		8,954	7,420	10,946
目標達成率 (%)		-	85	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
榛名地域の宿泊施設との連携も滞りなく行っていることから、業務フローに改善の余地はない。同様に制度改正の必要もないと考える。				令和2年度は継続している新型コロナウイルスの影響により往來の自粛が求められていることから、周知については再開時期を慎重に見極める。助成券の発行件数の増加は見込めないことから現状維持とする。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
平成31年度は例年発行件数が多い秋に台風等による天候不良に見舞われたことや、年度末の新型コロナウイルスの影響による外出自粛の影響により、助成券発行件数及び執行額が前年度より減少したため効率性が低くなった。					